

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年01月19日

計画の名称	水戸市 都市公園の整備計画												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	水戸市												
計画の目標	「地域拠点となる公園」として、時代や市民、地域のニーズに合わせ、子育て世代や高齢者の支援、市民の憩いの場など地域コミュニティや都市環境向上等の拠点となるような整備を行うとともに、現存する自然的、歴史・文化的資源を生かした整備を行うことで、都市の魅力向上を目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,541	A	1,541	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初		H35末
1	市民一人当たりの都市公園面積			
	市民一人当たりの都市公園面積	11平方メートル	平方メートル	12平方メートル
2	あじさいまつり期間中の保和苑の来園者数			
	あじさいまつり期間中の保和苑の来園者数	97000人	人	120000人
3	大塚池公園の一日当たりの公園利用者数			
	大塚池公園の一日当たりの公園利用者数	711人	人	1000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	水戸市	直接	水戸市	-	-	都市公園事業(東部公園)	サッカー場整備、管理施設整備、便益施設整備	水戸市						1,214	-	
	A12-002	公園	一般	水戸市	直接	水戸市	-	-	都市公園事業(七ツ洞公園)	森林庭園・育林庭園整備、駐車場整備、バリアフリー化改修	水戸市						109	-	
	A12-003	公園	一般	水戸市	直接	水戸市	-	-	都市公園事業(保和苑)	西側修景施設整備、園路改修	水戸市						57	-	
	A12-004	公園	一般	水戸市	直接	水戸市	-	-	都市公園事業(大塚池公園)	水際園路整備、駐車場整備	水戸市						118	-	
	A12-005	公園	一般	水戸市	直接	水戸市	-	-	都市公園事業(植物公園)	散策路整備、駐車場整備、解体工事等	水戸市						43	2.124	未策定
												小計						1,541	
												合計						1,541	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

水戸市都市計画部公園緑地課

事後評価の実施時期

令和7年度

公表の方法

水戸市ホームページにおいて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

水戸市緑の基本計画において「地域拠点となる公園」として位置付けた公園のうち5公園の整備を実施した。整備期間中において東部公園や七ツ洞公園の供用面積が増加したことから、市民一人当たりの都市公園面積が増加し、目標の12平方メートルを達成した。  
保和苑にて開催されるあじさいまつりの来園者数はあじさいの咲き具合や算出方法の変更等により目標を達成できなかったが、修景施設や園路を整備し、日本庭園の魅力や回遊性の向上を図ることができた。  
周辺地域の市街化が進む大塚池公園では、貴重な緑豊かな潤いあふれる空間の中、遊具広場で遊ぶ子育て世代や池を周回する散策路をウォーキングする人など賑わいが創出されており目標値を上回る市民に利用されているのが確認された。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

東部公園では市民から早期整備が望まれるスポーツ・レクリエーションゾーンにおいて、サッカー場（人工芝）、便益施設、園路等を整備し、サッカー場1面を令和6年度から暫定供用しており、多くの市民に利用されている。  
植物公園では地元より早期整備が望まれる宮脇池散策路の未整備区間を重点的に整備し、令和7年度に宮脇池を周回する散策路が全面供用され、回遊性が向上した。

特記事項（今後の方針等）

次期整備計画で引き続き東部公園のサッカー場全面供用や、植物公園第2期リニューアル等に向けて水戸市緑の基本計画に位置付けた「地域拠点づくり公園」の整備を進める。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	市民一人当たりの都市公園面積を11平方メートルから12平方メートルに増加させる。	
	最終目標値	12平方メートル
2	あじさいまつり期間中の保和苑の来園者数を97000人から120000人に増加させる。	
	最終目標値	120000人
3	あじさいまつり期間中のあじさいの咲き具合が例年に比べ良くなかったことが想定される。また、令和3年度からあじさいまつり来園者数の算出方法を変更したことによる。	
	最終実績値	44000人
3	大塚池公園の一日当たりの公園利用者数を711人から1000人に増加させる。	
	最終目標値	1000人
	最終実績値	1213人